

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第6区分

【発行日】平成27年12月17日(2015.12.17)

【公表番号】特表2015-532248(P2015-532248A)

【公表日】平成27年11月9日(2015.11.9)

【年通号数】公開・登録公報2015-069

【出願番号】特願2015-537786(P2015-537786)

【国際特許分類】

B 6 5 D 1/26 (2006.01)

【F I】

B 6 5 D 1/26 1 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成27年9月18日(2015.9.18)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

物品を保持する容器であって、

基層に少なくとも部分的に固定されるラミネート層と、

協働して該容器の空洞を少なくとも部分的に画定する底壁及び側壁であって、前記ラミネート層は、前記空洞に隣接する該容器の内面を少なくとも部分的に構成し、前記側壁は、端部領域を有し、該端部領域の少なくとも一部は湾曲し、且つ複数のプリーツが少なくとも前記側壁の前記端部領域に形成される、底壁及び側壁と、

該容器の前記空洞への前記ラミネート層の浮き上がりを少なくとも部分的に低減する、該容器に延在する複数のスコア線と、

前記底壁及び前記側壁をつなぐ底角部であって、前記複数のスコア線は少なくとも前記底角部に延在する、底角部と、

を有する、容器。

【請求項2】

前記複数のスコア線である前記スコア線は、前記容器の前記内面にそれぞれの溝を少なくとも部分的に画定し、前記複数のスコア線である前記スコア線は、前記容器の外面にそれぞれの凸部を少なくとも部分的に画定する、請求項1に記載の容器。

【請求項3】

前記底角部は、前記ラミネート層が前記基層よりも概して小さい曲率半径を有するよう、湾曲して、前記容器の外面から凸状になっている、請求項2に記載の容器。

【請求項4】

前記側壁は側部領域を有し、前記複数のスコア線は、前記側壁の前記側部領域に隣接する前記底角部に延在する第1の複数のスコア線と、前記側壁の前記端部領域に隣接する前記底角部に延在する第2の複数のスコア線とを含む、請求項2に記載の容器。

【請求項5】

前記側壁の前記側部領域は湾曲し、前記容器の外面から凹状になっており、前記第1の複数のスコア線である前記スコア線は湾曲している、請求項4に記載の容器。

【請求項6】

前記側壁は第1の側部領域及び第2の側部領域を有し、前記複数のスコア線は、前記側壁の前記第1の側部領域に隣接する前記底角部に延在する第1の複数のスコア線と、前記

側壁の前記第2の側部領域に隣接する前記底角部に延在する第2の複数のスコア線とを含む、請求項1に記載の容器。

【請求項7】

前記側壁の前記第2の側部領域は湾曲し、前記容器の外面から凹状になっており、前記第2の複数のスコア線である前記スコア線は湾曲している、請求項6に記載の容器。

【請求項8】

前記第2の複数のスコア線の各スコア線の端点が、前記第2の複数のスコア線の前記それぞれのスコア線の中点よりも前記側壁の前記第1の側部領域から遠くにある、請求項7に記載の容器。

【請求項9】

前記側壁の前記第1の側部領域は概して真っ直ぐであり、前記第1の複数のスコア線である前記スコア線は概して真っ直ぐである、請求項7に記載の容器。

【請求項10】

前記端部領域は、前記第1の側部領域と前記第2の側部領域との間に延在し、第3の複数のスコア線が、前記側壁の前記端部領域の少なくとも一部に隣接する前記底角部に延在し、前記側壁の前記端部領域の少なくとも一部は湾曲している、請求項6に記載の容器。

【請求項11】

前記側壁は前記底角部から概して上方に延在し、フランジが前記側壁から概して外方に延在する、請求項1に記載の容器。

【請求項12】

前記底角部は、前記ラミネート層が、少なくとも該底角部において前記基層よりも概して小さい曲率半径を有するように湾曲している、請求項1に記載の容器。

【請求項13】

前記底壁の少なくとも一部が、前記底角部の少なくとも一部よりも高く隆起している、請求項1に記載の容器。

【請求項14】

物品を保持する容器を形成するためのプランクであって、
基層に少なくとも部分的に固定されるラミネート層と、

協働して、該プランクから形成される前記容器の空洞を少なくとも部分的に画定する底部及び辺縁部であって、前記ラミネート層は、該プランクから形成される前記容器の内面を少なくとも部分的に形成する、底部及び辺縁部と、

該プランクに延在し、該プランクから形成される前記容器の前記空洞への前記ラミネート層の浮き上がりを少なくとも部分的に低減する複数のスコア線と、

前記底部及び前記辺縁部をつなぐ底角領域であって、前記複数のスコア線は、少なくとも前記底角領域に延在する、底角領域と、

前記辺縁部の端部領域にある複数のプリーツスコアであって、前記辺縁部は、前記プランクから形成される前記容器の少なくとも側壁を少なくとも部分的に形成し、該複数のプリーツスコアである該プリーツスコアは、前記プランクから形成される前記容器の前記側壁にそれぞれのプリーツを形成する、複数のプリーツスコアと、

を有する、プランク。

【請求項15】

前記複数のスコア線である前記スコア線は、前記プランクの前記内面にそれぞれの溝を少なくとも部分的に画定し、前記複数のスコア線である前記スコア線は、前記プランクの外面にそれぞれの凸部を少なくとも部分的に画定する、請求項14に記載のプランク。

【請求項16】

前記容器が前記プランクから形成されると、前記底角領域は、湾曲した底角部を形成し、前記容器が前記プランクから形成されると、前記底角部は、前記ラミネート層が前記底角部において前記基層よりも概して小さい曲率半径を有するように、前記プランクから形成される前記容器の外面から凸状になっている、請求項15に記載のプランク。

【請求項17】

前記辺縁部は側部領域を有し、前記複数のスコア線は、前記辺縁部の前記側部領域に隣接する前記底角領域に延在する第1の複数のスコア線と、前記辺縁部の前記端部領域に隣接する前記底角領域に延在する第2の複数のスコア線とを含む、請求項1_5に記載のプランク。

【請求項18】

前記第1の複数のスコア線である前記スコア線は湾曲しており、前記辺縁部の前記側部領域は、前記容器が前記プランクから形成されると、前記側壁の湾曲部を形成し、該側壁の該湾曲部は、前記プランクから形成される前記容器の外面から凹状になっている、請求項1_7に記載のプランク。

【請求項19】

前記辺縁部は、第1の側部領域及び第2の側部領域を有し、前記複数のスコア線は、前記辺縁部の前記第1の側部領域に隣接する前記底角領域に延在する第1の複数のスコア線と、前記辺縁部の前記第2の側部領域に隣接する前記底角領域に延在する第2の複数のスコア線とを含む、請求項1_4に記載のプランク。

【請求項20】

前記第2の複数のスコア線である前記スコア線は湾曲しており、前記辺縁部の前記第2の側部領域は、前記容器が前記プランクから形成されると、前記側壁の湾曲部を形成し、該側壁の該湾曲部は、前記プランクから形成される前記容器の外面から凹状になっている、請求項1_9に記載のプランク。

【請求項21】

前記第2の複数のスコア線の各スコア線の端点が、前記第2の複数のスコア線の前記それぞれのスコア線の中点よりも前記辺縁部の前記第1の側部領域から遠くにある、請求項2_0に記載のプランク。

【請求項22】

前記第1の複数のスコア線である前記スコア線は概して真っ直ぐであり、前記辺縁部の前記第1の側部領域は、前記容器が前記プランクから形成されると、前記側壁の概して真っ直ぐな部分を形成する、請求項2_0に記載のプランク。

【請求項23】

前記端部領域は、前記第1の側部領域と前記第2の側部領域との間に延在し、第3の複数のスコア線が、前記辺縁部の前記端部領域の少なくとも一部に隣接する前記底角領域に延在する、請求項1_9に記載のプランク。

【請求項24】

前記プランクの前記辺縁部は、前記容器が前記プランクから形成されると、側壁及びフランジを少なくとも部分的に形成する、請求項1_4に記載のプランク。

【請求項25】

容器を形成する方法であって、

基層に少なくとも部分的に固定されるラミネート層と、複数のスコア線と、底部と辺縁部と、該底部及び該辺縁部をつなぐ底角領域とを有するプランクを得るステップと、

前記プランクから底壁及び側壁を有する前記容器を形成するステップであって、該容器を形成するステップは、前記底壁及び前記側壁によって少なくとも部分的に画定される空洞を形成するステップと、前記プランクの前記辺縁部から少なくとも前記側壁を形成するステップと、前記プランクの前記底部から前記底壁を形成するステップと、前記プランクの前記底角領域から底角部を形成するステップと、前記側壁の側部領域を形成するステップとを含み、前記ラミネート層は、前記空洞に隣接する前記容器の内面を構成する、形成するステップと、

を含み、

前記容器を形成するステップの際に、前記複数のスコア線は、前記容器の前記空洞への前記ラミネート層の浮き上がりを少なくとも部分的に低減し、前記側部領域は湾曲し、前記容器の外面から凹状になっている、方法。

【請求項26】

前記底角部は、前記ラミネート層が前記基層よりも概して小さい曲率半径を有するよう
に、湾曲し、前記容器の外面から凸状になっており、前記複数のスコア線は少なくとも前
記底角部に延在する、請求項2 5に記載の方法。